

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2026年度 パフォーマンス向上会議情報(2026年4月30日(木)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2026年4月30日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【換気設備使用前検査における検査記録記載誤りについて】 大型廃棄物保管庫第一棟の換気設備使用前検査において、検査記録に記載されている排風機(A)の風量測定結果に誤りを確認。 原因は、平均風速を求めた後に、少数第二位までとし、それ以降は切り捨てて計算するところを、切り捨てを行わずにそのままの数値を使用して計算したため記載が誤ってしまったもの。 今後、記録確認検査として再計算を行い、風量に問題がないことを確認する。 なお、当該換気設備のその他の機器の風量について再計算を行い誤りが無いことを確認。</p>	GⅢ	4月24日
2	<p>【G1南タンク東側における油膜の発見について】 当社社員が、G1南タンク東側において、敷き鉄板付近に油膜が線状に広がっていることを確認。 油膜が確認された周辺の重機等から油の漏洩がないこと、および海への流出が無いことを確認。 油膜については、吸収剤や吸着マットによるふき取りおよび、回収を実施済。 また、敷き鉄板上にシート養生を実施済。 本事案は公設消防により「危険性はない」と判断。</p>	GⅢ	4月27日